

## 三頭山山行報告

【山行日】2018年 10月 18日(木) 曇り時々晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー1台 : 3,600円

【メンバー】CL:鈴木、大西、福島、藤原

【コースタイム】岩舟支所 P6:00=都民の森 P8:05/8:25

～鞆口峠 8:45～見晴小屋 9:30/9:40～東峰 10:10～

三頭山 10:20/10:30～大滝分岐 11:20/12:00～

三頭大滝 12:50/13:00～森林館 13:20/13:40～

都民の森P13:50/14:05=岩舟支所P16:20



18日(木)に山行をお願いしますとリクエストがあり、天気が良さそうな三頭山を計画した。圏央道あきる野ICで降り、武蔵五日市駅前を通り檜原村の都民の森に向かう。都民の森駐車場に車を止め、トイレを済ませストレッチを行って出発する。都民の森の広い舗装道を登って行き、トン



ネルを抜けて突き当たったら右に進む。山道に入り沢沿いに登って行き、急坂を登り切った所が鞆口峠で小休止し衣服調整する。ここから左に山道を登って行くが、自然林の明るい道で気持ちが良い。途中、自然観察道やブナの道など分岐があるが、三頭山の標識に従って登ればどちらでも山頂に行ける。天気予報は晴れの予報だったが、ガスが掛かり青空は見えない。急坂をしばらく登り、傾斜が緩くなると見晴小屋に着く。黒い立派な小屋で、晴れていれば東側に大岳山や御岳山が望める。

休憩をとりミカンや菓子を食べ、疲れた体を休める。ここから一旦下りになり、少し楽になったので会話がはずみ、F島さんが木の根で足を滑らせ転倒した。幸い怪我も無く、大事には至らなかったが下りは慎重に降りなければと気を引き締める。下り切った所から「ブナの路」を登り、東峰への分岐を右に登ると東峰展望台に着く。この時丁度晴れて来て青空も見え、眺望を期待して展望台に登ったが展望は得られなかった。ここから中央峰を通り、ほんの少し登ると三頭山山頂の標識がある西峰に着く。ガスが晴れ富士山が見えることを期待したが、あいにくガスは晴れず富士山は雲の中だった。風が無く暖かかったので大休止し、晴れるのを待つが今日は山頂部に雲が掛かっているようだ。

南に木段の急坂を下って行き、大滝に下る道を左に分けると間もなく避難小屋に着く。ここでもトイレを借りたりして時間がかかり、予定よりも30分程遅れている。



ここから登りになり大沢山を越えると下りになり、大滝への分岐に着く。ここでも予定より30分遅れており、榎寄山まで行くと数馬発13:10のバスに間に合わない。分岐のベンチでランチタイムとし、



山ご飯の焼うどんを作る。肉と野菜をたっぷり入れた、我輩好みのしょうゆ味の焼うどんだ。人数が少ない山行でないと作れないので、お二人は初めて食べる味だ。ランチが済んだら分岐を左に進み、三頭大滝に向かって下って行く。

自然林の尾根は紅葉が始まり、気持ちよく下ることが出来た。沢の手前でムシカリ峠から下る道と合流し、沢を渡渉して沢沿いに下ると三頭大滝に着く。手前のベンチにザックを置き、観瀑吊り橋を渡って三頭大滝を正面から楽しむ。

三頭大滝から木のチップを敷き詰めた、足に優しい遊歩道を歩いて木工館に行く。遊歩道を進み、階段を登ると木工館の入り口に出る。

トイレを済ませ2階に上がると広い休憩所があり、温かいお茶を無料で好きなだけ飲むことが出来る。モニターが置かれていて、都民の森の案内や都民の森の動植物が見られる。平日なのでほとんど人が居なくて、これだけの施設を暖房するだけでももったいないと思った。

木工館から外に出て階段を下り、駐車場に着く。靴を履き替えたら車に乗り帰路につき、途中菖蒲PAに寄って買い物し、予定より早く岩舟支所に帰着した。

